



# 産業廃棄物処理業ヒヤリハット 企業における具体的取組事例

株式会社 明輝クリーナー

安全衛生情報では会員各社へ伺い、社内における安全衛生の具体的な取組事例をご紹介します。

今回ご協力いただきました会員企業は、昭和47年塵芥処理業を豊橋市にて創業、昭和52年に「(有)明輝クリーナー」を設立、平成5年「(株)明輝クリーナー」へ組織を変更。産業廃棄物焼却・選別施設をいち早く導入、産業廃棄物の減容化および安定化に取り組み「地域で困った時にメイキあり。」との賞賛を受けるまでになる。平成30年4月小島孝信氏が二代目の代表取締役社長に就任、社内の人間力を育むために社員一人ひとりの個性を活かした社内の組織改革を行いました。新生(株)明輝クリーナーとして安全衛生の取組みについて、代表取締役 小島孝信氏、経営企画室長 高橋進太氏にお話を伺いました。

## ◆安全衛生委員会 (安全衛生委員9名)

安全衛生委員会の委員長は小島孝信氏、委員は入社5～6年目の若手社員が担当。安全な職場環境を維持するため毎月産業医による職場環境チェックを行い、その結果を委員会で精査し社内の安全衛生を推進する上で役立てています。

委員会は下記四つのセクションで構成。

### ▶労働衛生管理担当

- ・安全作業への取り組み

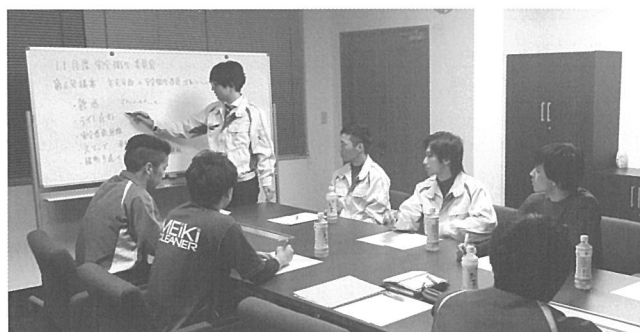
高所作業所(煙道)への手すり設置①②、施設内の危険箇所反射ミラーを設置③

- ・安全衛生への啓発

作業前の指差し呼称④、無災害記録の掲示⑤、訓練報告の掲示⑥

- ・安全・安心のために

新入社員研修として救命救急講習を実施⑦・安全教育施設



安全衛生委員会の開催状況

への研修を実施

### ▶リスクアセスメント担当

- ・安全パトロールを実施

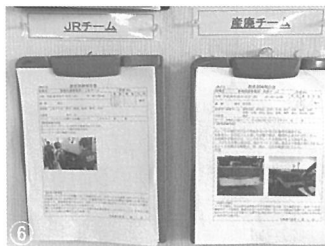
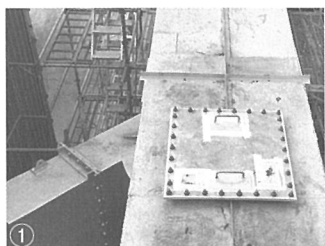
- ・作業車に検査官が同乗しドライバーのチェック

- ・休業日に焼却炉の定期修繕

焼却炉灰出し作業における防護服・保護具の着用の徹底⑧

### ▶交通安全担当

- ・業務車両担当者による棚卸会議/月1回





・安全教育

ドライバーの教科書⑨、安全教育の講習会、優良ドライバー検定に向けての社内勉強会⑩

- ・事故発生時、緊急ミーティング開催
- ・車両の安全について

収集車両の四隅にコーナーセンサー設置⑪、バックモニター搭載⑫、タブレット式顧客情報システムで収集現場までの道順や注意情報をチェック⑬、車両点検の講習会⑭、運転操作訓練

▶ BCP (事業継続計画) 担当

策定目標は2020年

- ・ハザードマップを作成→避難経路
- ・緊急災害ダイヤルの設定
- ・避難訓練の実施

消火器の使い方、シェイクアウト訓練、避難訓練、消防署との共同訓練⑮、台風チェックリスト

◆エコスタッフジャパン (ESJ)

・ESJアワード 最優秀賞2年連続受賞 (2016、2017)

全国52社の認定を受けた処理業者の中で、同社は2年連続最優秀賞を受賞⑯

◆意識変化による結果

・これまでの事故発生件数

31件 ('14)、16件 ('15)、11件 ('16)、6件 ('17)

全社を挙げての安全衛生の取り組みが、従業員の安全への意識改革となり事故発生件数の減少につながりました。今後は事故ゼロを目指していきます。

代表取締役 小島氏は、「新組織を構築する上で安全衛生委員会の強化を図りました。私自身も現場における点検時の目視・振動音等の確認等実践的な指導を行い、作業を守る品質の高い防具へもこだわり、現場からボトムアップされた要望をスピード感を持って具現化してきました。このように社員と共に作り上げたことが皆の意識改革へとつながったと感じます。また人材育成を重視した若手の幹部への起用も功を奏し、役職を担う職責から各自の業務遂行能力が向上しました。一連の取り組みにより社内はより活性化し、情報機器を活用したタイムリーな情報共有等、安全第一、効率的な働きやすい職場として成長しつつあります。今後は技術者集団として“明輝マインド” (安全品質) の、予測を立てて仕事を、仕事の意味、使う施設、車両の構造を理解する、を周知徹底していきます。」と述べました。

一最新技術の導入一

IoTテクノロジーを搭載した破碎機を今期導入します。破碎機の処理状況はインターネットを通じてクラウド (サーバー) へ送ります。クラウドでは送信されたデータを一元管理し、さまざまなサービスを提供します。破碎物の変化による回転数や刃の強度は、メーカーとの情報共有により最適な稼働状態が保持されます。また、異常な兆候が見られた場合は担当者や事務所に通知され、速やかに対策を講じることができます。このようにネットワークを通じ遠隔にて監視、予知保全をすることにより安全に配慮した作業環境になると考えられます。

NEW 破碎機遠隔監視システム

破碎機の稼働状況を遠隔で監視し、最適な運転内容のご提案、設定変更、異常の予防提案など、安全で安定したご使用をサポートします。また異常発生時は担当や本社へ通知され、防犯的に状況を把握・分析できるため、迅速なサポートにつながります。

